

2013年11月20日

第30回パイプライン自衛消防総合訓練の実施について

パイプラインでの航空燃料漏洩事故等を想定した総合訓練を成田市消防本部・三里塚消防署と合同で、下記のとおり実施いたします。

成田空港で使用する航空燃料は、主に東京湾内にある石油会社の製油所等からタンカーにより千葉港頭石油ターミナルに搬入された後、パイプラインにより成田空港まで輸送しています。

弊社では、当該施設からの航空燃料の漏洩や火災に備え、関連会社と自衛消防隊を組織しており、成田国際空港航空燃料パイプライン保安規程に基づく自衛消防訓練を毎月実施するとともに、さらに年2回、総合訓練として公的消防機関と合同で大規模な訓練を行っております。

記

1. 日時 11月26日(火) 14:00～15:30(荒天の場合:11月27日(水)の同刻)

2. 場所 成田国際空港 実火災消火訓練場(別紙)

3. 目的 成田国際空港航空燃料パイプライン事業用施設の航空燃料流出事故発生時において、空港石油ターミナル、千葉港頭石油ターミナル及び四街道石油ターミナルの各自衛消防隊が一体となり、防災用資機材を活用して、状況に応じた初期活動を迅速かつ確実に実行し得るように習熟するとともに、自治体消防との連携を強化しつつ防災意識の高揚を図り、人的及び物的被害を最小限に留めることを目的として実施いたします。

4. 参加機関等 5機関(約100名) 化学消防車 4台、その他関係車両 15台

5. 訓練項目

- (1)初動処置 (2)緊急通報連絡 (3)漏洩油流出及び拡散防止措置 (4)自衛消防隊出動
- (5)現場指揮本部の設置 (6)現場立入規制 (7)負傷者の救護及び応急処置 (8)一斉合同放水
- (9)自治体消防との連携訓練

6. 訓練概要

パイプライン第29バルブ保安設備室上流約100m付近において、他工事で掘削中であつた重機の接触により導管が破損、航空燃料が漏洩したとの想定で初期対応、漏洩油拡散防止措置、自衛消防隊出動、現場指揮本部設置、負傷者の救護活動等を実施し、その後、漏洩油に引火し火災が発生したとの想定で、消防車からの放水により、火災を鎮圧するなどの訓練を実施します。

成田国際空港株式会社 広報部

〒282-8601 千葉県成田市成田国際空港内 NAAビル TEL 0476-34-5062 FAX 0476-34-5030

URL : <http://www.narita-airport.jp/jp/> E-mail : kouhou@naa.jpWORLD
SKY GATE
—
NARITA

訓練会場案内図

